

あーあーあーあー

—勢和小学校通信—

NO. 11

2021.12

品品品品

—後期スタート—

きのうは前期さいごの日。きょうから後期のはじまりです。

成績表をもらって、得意なことや弱点を知ることができました？これから、どんなことをがんばったり、力をめがけたりしていくを思っていますか？

きょうがそんな新しい気持ちのスタートになるといいですね。

校長先生は、まず、まだ学校のどこかにいる「フんフんおバケ」をみつけて、いたずらをやめるように言ってやります。そして、みんながこれがないよう、勢和の平和を守る！！

2つめは、これからみんなの勉強を見にいったり、いっしょに問題を考えたりしようと思っています。そして、まだまだおもしろくなる！！

さらにさらにいっしょに遊ばす。もちろん一人ではなく、みんなの遊びにまぎてもらって。そして、勝あああ！！

そして最後に6年生。小中学校生をあと半年です。この「校長という大きなカベ」を乗り越えて、卒業するぞよい。フフフ、フアーハッハッハッハッ。

さあ、後期は運動会、修学旅行、社会見学など行事がいっぱい。楽しみです。そして行事のない毎日、すべてニコニコ過ごせる毎日であるようにしていこう。



ラムネのびん

—もわいてはけど同世代?—

6年生が、国語の勉強で「やまなし」というお話を勉強しています。そのお話の中に「ラムネのびん」という言葉が出てきます。これは、びんの中にサイダーとビー玉が入っていて、うまく飲まない、ビー玉がつかまって飲めなくなってしまうのです。

「ああ、これって校長先生が子どものころ、よく飲んでたんじゃあ。みんなは、こんなん知らんよなあ。」と言ったら、「飲んだことあるよ。」という返事。「えっ!?」じゃあ、そのびんの中のビー玉をとった?」「あるあるー。」と、とても話が合って盛り上がったのでした。「なんやー6年生のみんなと校長先生って同世代やんかなー。」と、さらにうれしくなって盛り上がった校長先生。しかし、それに対し、「いや、それはちがいます。」と、急に冷静になった6年生。「へっ!?」

うーん、いきおいにのって若者たちの仲間入りを果たそうとしましたが失敗です。でも、たうして同じような経験を話してきたことはいくらもありません。校長先生の子どものころの話はみんな経験したこと少ないかもしれない。が、「大切なこと(物)は、今も変わらず残っています。」という6年生の「名言」を胸にまた、いつか盛り上がりたいなあ。

